

# めざそう 安全・安心、心通う街

# 神和台

地域情報紙  
「しんわだい」  
通算第89号  
2009年1月25日



神和台全景と荒田池・湯屋ヶ谷川・福田川

## 防災意識をもう一度

### 防災防犯フェスティバル開く

#### 荒田池改修に注目を

#### 防災マップも作成中

今年の一月初七日で、あの阪神大震災から十四年が過ぎようとしています。幸いなことに神和台は比較的被害が少なかったと聞いています。十四年前という、その年に生まれた子供が来

今年一月十七日、あの阪神大震災から十四年が過ぎようとしています。幸いなことに神和台は比較的被害が少なかったと聞いています。十四年前という、その年に生まれた子供が来



防災フェスティバル・救命救助訓練

今年の一月初七日で、あの阪神大震災から十四年が過ぎようとしています。幸いなことに神和台は比較的被害が少なかったと聞いています。十四年前という、その年に生まれた子供が来

今年一月十七日、あの阪神大震災から十四年が過ぎようとしています。幸いなことに神和台は比較的被害が少なかったと聞いています。十四年前という、その年に生まれた子供が来

今年一月十七日、あの阪神大震災から十四年が過ぎようとしています。幸いなことに神和台は比較的被害が少なかったと聞いています。十四年前という、その年に生まれた子供が来

いろいろな課題抱える  
我が街「神和台」は、三十年を経過し住民の高齢化が進む一方で、大分若い人も多く見かけるようになり、子供達の元気な声も聞

例えば、この街は、三方を小高い山に囲まれ、車の出入り口が一箇所しかない、緊急災害時に混雑が予想されることや、荒田池の奥地では、大規模な宅地造成からか、集中豪雨時には、土石流が発生する危険があ

ると、神戸市のハザードマップに記載されていることなど荒田池改修工事を機に、常日頃から防災に関心をもち、十分な心構えを持つことが肝要かと思えます。

(自治会長 徳永明)

# 日頃の備え、とっさの動き

## 防犯・防災 フェスティバル

寒さに負けず元気に踊るかわいいチアガールたち



### 地震や煙の怖さ体験

防災・防犯フェスティバルが十一月三十日(日)午前十時から午後零時半まで北公園で開催されました。

地震体験車に乗った子供達は、地震の怖さを知り、煙体験では息がつけられないばかりではなく、目も開けてい

られない様な状況で悲鳴を上げ、怖さを体験したようです。緊急救命法の基本処置で

は、救急車が来るまでに処置しておくこと(AED使用法も)を学び、更に、子供達はハシゴ車・白バイ・パトカー等に乗って大はしゃぎ!

最後に神戸市消防隊による演奏があり、流石の選曲で皆が良く知っている楽しい曲ばかりでした。



煙の中は方向がわからないなあ



すごい。かえるさんが水でクルクル回ったよ



地震の体験ができる車です



消防隊の勇壮な吹奏楽を鑑賞しました



消防車に初めて乗ったよ

# 文化祭

神和台の秋のイベント文化祭が十一月九日、十八日の二日間、集会所で開催され、延べ三百人を超す住民が楽しみました。



九日の作品展は約八十人が出品、世界に通じる押し花など素晴らしい力作ばかりでした。体験教室ではアクリルタ



ワシの作り方を分かりやすく丁寧に教えてくれました。

## 子どもも力作・熱演



子どもも大人もフラダンス



十六日午後の発表会は、初出演の独唱・コーラスあり、バイオリン・大正琴・尺八の演奏あり、フラダンスありと、客席も一体となって楽しむことが出来ました。子供たち



力強く空手演武



堀本磨衣子さんが独唱



会場わかせた手品



中井美沙子さんのバイオリン演奏

ちの参加も増え、大いに盛り上がりました。



大いに盛り上がる会場



### 「美しい老後」テーマに

#### 講演会

十六日午前は、市民講師の西田宏さん(消防OB)が、安全安心「美しい老後を迎えるために」のテーマで講演、「救急車の呼び方」、「消火器の設置場所」や「怪我の場合の圧迫止血法」などの有意義な内容でした。



### 神和台バス旅行 蘇洞門巡り 楽しい一日

十月十一日(土)曇。自治会のバス旅行で小浜・蘇洞門めぐりを行いました。参加者は二十七名、午前八時バスで神和台を出発しました。車内では、外の曇天を吹き飛ばさんばかりにカラオケ、クイズ、謎々など和やかに、楽しい笑いの中、一路小浜へ！  
蘇洞門巡りでは、天候が悪く、海が荒れているので、1/3クルーズでしたが、それでも波が作り上げた芸術岩も見られました。昼食は、日頃お話しした事もない方達と「美味しいわね」などと会話をしながら舌鼓を打ち、午後は、奥深き閑静な国宝の明通寺を散策、その後お箸工房での模様の出す体験をしたり、鯖街道でのショッピングと楽しい秋の一日でした。

# 受け継いでいこう！夏祭り



八月二十四日(日)、雨天順延で夏祭りが盛大に行われました。子供達からお年寄りまで楽しんでいただけました事と思います。

この夏祭りが「ふるさとづくり」の一環として皆様方が楽しめるよりよい行事となつていきますようお願いを込めて、実行委員や模擬店担当の皆様にご感想と反省点を書いてもらいました。

(広報部)

**お祭り進行役**

この町で暮らした。始めた六年前のこと。二二街区の皆さんで屋台を盛り立て、夜遅くまで話に花をさかせた初めての夏祭り。

数年前、防犯係でお手伝いをした折り、改めて神和台の夏祭りの偉大さに身をもって感じた。

**大切に育てたい**

毎年、めまぐるしく交代する役員だけでは、到底できないであろう、やぐら組みや屋台の仕掛けなど、倉庫から丁寧に組木や道具を次々に出して、作業に取り掛かれる諸先輩たちと一緒させて頂いて、町の活性化を担っておられるなあといたく感心した。

何がどうしたことか、司会というポジションに。これまで大先輩がユーモアいっぱいに祭りを盛り上げてこられたらうに、はてさて自分はどうしたらいいのかと迷うばかりだったが、かろうじて進行役というところで勘弁していただいていた。

性化を担っておられるなあといたく感心した。

何があつたことか、司会というポジションに。これまで大先輩がユーモアいっぱいに祭りを盛り上げてこられたらうに、はてさて自分はどうしたらいいのかと迷うばかりだったが、かろうじて進行役というところで勘弁していただいていた。

放送席から見渡すと、子どもも大人も出店の前で大行列になりながら楽しげに過ごしている様子がよくわかる。どの店も作るも売るも一生懸命の一夜、そしてのどかな盆踊り。

親から子へ、子から孫へと受け継がれる神和台の夏祭り。大変なことだけど大切に育てていきたい行事だと思ふ。

(司会 川畑明子)



若者の参加を期待するヤグラの組み立て

**全部の袋に景品**

子供会は例年通り、お菓子つりのお店を出しました。開店前より大勢の子供達が並んでくれ、うれしそうにお菓子つりを楽しんでいました。

今回は、お菓子以外に全部の袋に景品を入れました。中には、子供会役員メンバーのツテでディズニーパーのお皿も入れることができ、豪華な袋になりました。そのせいか、何回も並んでくれる子供達もいて、あっという間に完売しました。

お祭りまでの準備は大変でしたが、役員みんなの団結力によって乗り切ることが

**50分ほどで完売**

**クインの糖カゴ**

対象が幼児や小学低学年で、景品選びが判らず、玩具店、百円ショップ等見て回れども無理なので、農園クラブの若い奥さん達にお願いした処、快く引き受けて頂き助かりました。

当日、ドキドキしながら子供達が来てくれるか開店を待ちました。

が、見るみる内に行列が長くなり、早く開くよう急がされる始末。内心ホットしながらも人気の高さを感じました。わずか五分たらずで完売し、子供達の顔は不満そうでも可哀想でした。

今後はもっと多くして皆に喜んでもらえるように世話人達と反省しました。

祭りの準備など年寄り中心での作業は辛いものがあり、子供達が楽しみにしている事からも若いお父さんの参加を期待します。

(農園クラブ・垣添)

**作り方聞く人も**

**チキンナゲット**

例年通りの数の仕入れが出来ず、七割位だったので、早く売り切れになりました。やはり昨年位の数が必要ですね。

薄ネギ焼は、ふれまの七夕祭りで初売、いけるの

**品物揃って盛況**

**バザー**

去年までは、仕事が終わってからの子どもと少しの時間だけ夏祭りに行っていたというだけでしたが、今年度は自治会の役員として準備から参加をして、今までとは違った夏祭りを体験させて頂きました。数時間で終わってしま

**目輝かせる子ら**

**じゃんけんゲーム**

一丁目有志で模擬店出店を決めたのは、開催一ヶ月前のことでした。

子供たちに喜ばれるものを色々考えて、じゃんけんゲームにたどりつきました。当日までの準備は、井戸端会議風に女性たちが楽しみながら、じゃんけん人形、帽子を作成。賞品の風船・お菓子の用意と万端整いました。初めての参加で、どのぐらいゲームに参加してくれるのか不安もありました。

当日は、我々男性も、童話の世界の帽子を被り、たくさんの子供たちと、じゃんけんポン。子供たちは、目を輝かせて、二度トライ。乳母車の赤ちゃんから中学生まで。祖父母とおとうさん・おかあさんと、一緒に。負けてくやし顔、勝って誇り顔。神和台の子供たちの元気さを肌で感じ、三十年の伝統に思いを馳せました。

(一丁目・伊庭)

ができました。その大変さも当日の子供達の喜ぶ姿で吹き飛んでしまいました。店仕舞い後のビールの味がいつもより美味しく感じたのは言うまでもありません。(子供会会長・中西)

同時に先に用意していた百三十本は見る見る間に売れて行きました。

途切れなく買いに来て下さる人・人、鉄板で焦げ目をつけるのに少し時間がかかり、後半は待つてもらいながらという状況でしたが、一時間足らずで二百六十本は完売することができました。

一口かめばジュワーと口いっばいに肉汁が広がって、子供から大人まで人気者のフランクフルトでした。

(卓球部・藤川)

ではないかと、やってみました。中身は竹輪とネギで安心ですし、好き嫌いも少なそうでした。ソース、ポン酢、醤油等用意していましたが、ソースばかりで少し残念でした。鉄板一枚にガス火が一つだったので、折角広い鉄板なのに多く焼けず困りました。次回はガス二つでやりたいと思います。子供達にもとても好評で作り方を教えて欲しいという人も多々ありました。

忙しすぎて、他の店の品物を見ることも、食べることもなく、クタクタになったのが残念でした。(名谷ボランティア・都筑)

う夏祭りに、いろいろな方面の方々が何日も前から会議や準備に時間を掛けていることも知らなかったです。考えたことも無かったのですが、参加をさせて頂き初めて皆様の「苦労がわかりました。

この度は環境部として「バザー」をさせて頂きました。住民の方々のご協力により品物も揃い、大盛況に終わったと思ふます。

(環境部・井上英樹)



たくさんの方が並ぶチキンナゲット店

# 盛り上がる楽しい盆踊り



## チョコ系が好評

### アイスクリーム

アイスクリーム販売当日は涼しかったせいか、子供達は最初、他のゲームに目が行き、しばらくしてから買いに来出した様です。棒状のアイスのみ販売しましたが、子供達が欲しがるとチョコ系はすぐに売れて、大衆向きのミルク、イチゴ等は売れ行きが悪く、最後は二本百円にして販売しました。来年はチョコ系を多く用意したいと思います。輪投げも同様に子供達は他のゲームの方に流れ、近

## 昔懐かしラムネ

### 飲み物

今年は、昔懐かしいラムネを新登場させました。ピ―玉の入ったラムネは子供たちに大人気で、昔を懐か

## 腹の足し…完売

### おにぎり

以前に「盆踊り」といわれていたものを、仏教の色合いを薄めて、「夏祭り」となったと思う。中世の、一遍上人の「踊り念仏」が、その始まりとのこと、戦乱、餓鬼、疫病、死が身近にあった時代だったようだ。もう六十年前も前、田舎では青年団が盆踊りの主体だった。中学生のわたしは、

## 手作りで大迫力

### ブリクラ・映画会

今年の映画会は、「トムとジェリー」で平凡なアニメにもかかわらず、神和台にこんなにかつと子供がいたのかと思うほどの参加で、手作りの大スクリーンと自前のスピーカーが用意できたこともあり例年より迫力のある映画会となりました。ブリクラ店も一枚五十円で販売しましたが、子供会およびうりぼーキッズの子供達を無料にしたため、売上げには貢献



(防犯の会・嶺田)

## 伝統の店守った

### 焼きそば

福中PTA・OBとして焼きそばを担当して二年になります。今後は「子供会OB」として、新たな人たちによる焼きそば模倣店が始まります。この二年間多数の方々に協力していただきました。夏祭りに、伝統ある焼きそばが消えては残念だと思ひから、皆で頑張りました。特に今年は、自治会広報委員の男性五名のお手伝いがあり、大助かりでした。やっぱりお爺ちゃん・お父

## 玉子が一番人気

### おでん

今年も開店前から長蛇の列。大鍋からおでん鍋へ、移す端から売れていく。おでんでいっぱいのお鍋が、次から次へと空になっていく。部員達はお客様の好みの種を探し求めて右往左往。でもここがチームワークの見せ所。あつという間に四百食完売。今年も玉子が一番人気でした。店仕舞いの後は、恒例の慰労会。買い集めてきた焼きそば、チキンナゲット、フランクフルト、おにぎり、差し入れの品々…。本当にお疲れ様でした。来年もよろしく。カンパイ！ (バレーボール部)

## 可愛い柄入れる

### スーパードール

今年もスーパードールは、子供達に人気があり厚生部員も頑張りました。毎年同じボールでは面白くないので少し変わったボールを入れてみました。男の子だけでなく女の子にもと思い、可愛いボールを入れたところ、たくさんの子供達が来られました。とても嬉しく厚生部員も孫？を見るように楽しんで

## 夏祭りを終えて

悪天候で順延にもかかわらず多数の住民の方々のご参加により、盛大に終わったことに喜びを感じますと共に、反省点も多数感じられました。今後続けて行く上に改善しなければならぬ事として、やぐらの設営がありまして、自治会の役員及び当初より実行委員として携わっていた方々の高齢により、現在のやぐらの大きさをコンパクトにして設営、解体は業者に頼らないと事故が起きてからでは遅いと思います。我々執行する側だけでなく、住民の方々に問いかけていく問題と思われました。老若男女、子供がひと夏の楽しい一日を過ごすために、みんな考えてほしいです。北公園周辺の住民のみな様にも、長時間の賑やかさに御理解いただき、ありがとうございました。(自治会副会長・長谷川)



いました。少しボールをすくいやすい紙にしたところ、一人で沢山すくっていた子もおり、予定外のところもありましたが、無事に終わってよかったです。来年も楽しめるよう引き継ぎたいです。(厚生部)

# 荒田池改修工事概要

## 福田川下流の洪水対策で

### 調整池の堤防かさ上げ

九月二十一日午前十時より神和台集会所で「荒田池改修工事」の説明会が開催されました。二十数名の住民が出席、神戸市建設局垂直建設事務所職員五名からの説明を聞きました。概要次のとおり。

◇異常気象と地球温暖化の影響で、降水量五十mm以上の豪雨が二百八十八回、内五回は百mm以上を記録している。(神戸市の統計) このため洪水対策が必要である。

◇この調整池としての改修工事は差し迫った課題で、この対策工事として、荒田池の堤防を一・四高くし、「オリフィス」(水

水市街地で千二百戸の浸水被害が発生している。◇これらの被害発生防止のため、福田川上流の既存池を活用した洪水防止調整池計画を作成した。荒田池もその一つである。

◇この調整池としての改修工事は差し迫った課題で、この対策工事として、荒田池の堤防を一・四高くし、「オリフィス」(水

流を制御する穴のこと)の利用と、道路公園の復旧計画も考えているとのこと。◇神和台周辺への効果は①荒田池溢水による浸水被害の防止②雨水量流出の抑制による排水能力の向上③雨水流下時の騒音抑制。

◇工事進捗の工程は①工事期間約六ヶ月②工事周辺区域の整備③荒田池の排水④掘削工事⑤盛り土工事⑥コンクリート工事⑦埋め戻し⑧水路切換え復水工事となること。

なお次回説明会は、一月二十五日(日)に行われる。



神戸市提示の計画平面図



荒田池全景 (3丁目の住宅左側の部分が上図の計画平面図となる)



昨年9月に開かれた荒田池改修工事説明会

### 神和台情報ファイル

平成19年〜20年10月 (敬称略)

田端大祐	(3・14・10)	梅舎伸子	(1・6・19)
山下敏廣	(2・5・2)	三國勝次	(2・2・12)
松本綾介	(1・14・9)	重田登喜男	(2・9・22)
岡村幸乘	(2・8・12)	高村艶子	(3・14・14)
高田泰	(2・8・7)	阿谷寿美子	(3・12・2)
魚住和男	(3・4・7)	佐藤仁美	(3・12・2)
井上博昭	(3・17・3)	坪内弘幸	(3・15・9)
内田慎輔	(3・12・21)	藤井芳樹	(2・10・3)
庄田泰久	(3・12・22)		
秋山 尹	(2・10・9)		
今城美紀	(1・21・21)		
南 俊	(1・11・7)		
松谷貞夫	(3・17・3)		
◇おめでた◇			
新瀬柚菜	(1・23・11)		
◇白 寿◇			
奥平 茂	(2・5・7)		
◇おくやみ◇			
小垂忠男	(3・2・13)		
前出啓子	(2・11・5)		

### 編集後記

広報誌「神和台」の編集にあたり、素人の集まりで右も左も分からない迷路からのスタートでした。皆様のご協力を得まして「安全・安心、心通う街へ」をテーマに、二回発行することが出来ました。又、原稿を御執筆して頂きました皆様には、ご多忙中にも拘らず、快くお引き受け頂きました。本当に有り難うございました。厚く御礼申し上げます。

(広報部一同)

「しんわだい」合本完成  
DVDで有料配布  
神和台三十周年を記念し神和台ネットでは、地域情報誌「しんわだい」の創刊号(昭和五十七年七月発行)から八十八号(平成十八年十月発行)までの各号のデータ化を行い、見本を作品展で展示しました。製本は予算の手当てが見込めないため、まずはDVDに収めました。実費(一枚二百円)で配布させていただきます。ご希望の方は神和台ネット堀尾(791・9044)までご連絡下さい。